

第 4 回鉄炮鍛冶屋敷企画展

「鉄炮鍛冶屋敷の建築－地上と地下のヒミツ－」を開催します

堺市では、全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の作業場兼住居である鉄炮鍛冶屋敷で「たてもの」をテーマにした企画展「鉄炮鍛冶屋敷の建築－地上と地下のヒミツ－」を開催します。

鉄炮鍛冶屋敷は、令和元年度から令和 4 年度にかけて保存修理工事を実施し、「最後の堺鉄炮鍛冶」井上関右衛門壽次が生きた幕末から明治期の姿を基本に整備しました。また、発掘調査では、鍛冶炉などが発見されています。本企画展では、敷地や建物の変遷を示す絵図や、保存修理工事中に見つかった古材や遺物などを展示し、未来に継承する文化財として再生した鉄炮鍛冶屋敷の「たてもの」としての魅力と歴史的価値を紹介します。

1 企画展名

第 4 回鉄炮鍛冶屋敷企画展「鉄炮鍛冶屋敷の建築－地上と地下のヒミツ－」

2 開催期間

令和 7 年 7 月 23 日（水）～11 月 24 日（月・振替休日）

3 場所

町家歴史館 井上関右衛門家住宅【鉄炮鍛冶屋敷】（堺市堺区北旅籠町西 1 丁 3-22）

4 展示内容（初公開資料は下線）

第 1 章 鉄炮鍛冶屋敷の建物

堺市指定有形文化財に指定されている井上関右衛門家住宅（鉄炮鍛冶屋敷）の建物を紹介します。
鉄炮鍛冶屋敷の見どころマップを片手に敷地全体を巡ります。

第 2 章 敷地・建物の変遷と拡大

表口 6 間から始まった鉄炮鍛冶屋敷の敷地が井上家の鉄炮鍛冶としての地位の向上に伴い 17 間半へと拡大し、現在に残る屋敷構えが出来上がる様子を、家相図等を通して紹介します。

（展示資料）明治 14 年家相図、既成銃砲製造場二付願 絵図（明治 29 年） など

第 3 章 未来につなぐ建物修理

歴史的建造物を後世へ引き継ぐため、文化財調査などを踏まえて歴史的価値が最も高いと考えられる幕末から明治期の姿へ復原整備を行った保存修理工事に関して紹介します。

（展示資料）建築部材に転用された鉄炮の台木 など

第 4 章 鉄炮鍛冶屋敷の地下遺構

埋蔵文化財調査で分かった鍛冶の痕跡を、鍛冶炉の検出状況や、出土品を通して紹介します。

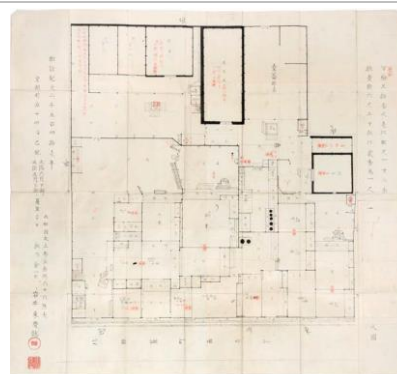
（展示資料）埋蔵文化財調査で出土した鉄滓

主な展示資料等



鉄炮鍛冶屋敷の外観（主屋・座敷棟）

建築年代の異なる4棟の建物が連なる様子が、屋根の高さからもうかがえます。



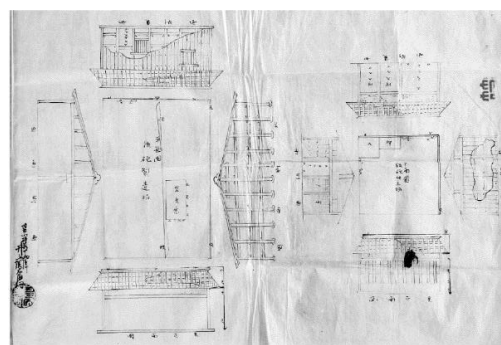
【展示資料】明治14（1881）年家相図

井上家には大小6枚の屋敷絵図が伝わっています。本家相図が描かれた時代の姿を基本に整備しました。



【展示資料】建築部材に転用された鉄炮の台木 初

修理の際、古材を転用して使うことがあります。鉄炮鍛冶屋敷の床下の一部では、鉄炮の台木が使われていました。



【展示資料】既成銃砲製造場二付願 絵図 初

明治時代に作成された鍛冶場の図面です。大阪府への申請に添付された仕様書・絵図には、建物規模や使用材料が詳細に記載されています。

5 関連イベント（会場はいずれも鉄炮鍛冶屋敷）

（1）担当専門職員による展示解説

日 時	8月10日（日）、9月6日（土） 午前11時から 10月25日（土）、10月26日（日）、11月15日（土） 午後2時から （計5回、各回30分程度）
費 用	無料（別途入館料は必要）
定 員	各回10人
申込方法	当日1時間前から受付で整理券を配布

（2）担当専門職員・学芸員によるミニ講座

日 時	9月13日（土）、11月2日（日） 午前11時から、午後2時から（各日計2回、各回1時間程度）
費 用	無料（別途入館料は必要）

定 員	各回 20 人
申込方法	先着順・7 月 7 日（月）午前 10 時から事前申込。 氏名と電話番号を、電話・FAX（072-228-1501〔電話・FAX 共通〕）かメール（ info@sakai-machiyamuseums.com ）のいずれかの方法で鉄炮鍛冶屋敷へ。

（3）担当専門職員による夏休みこども向けツアー「真夏のわくわく建物たんけん」

日 時	8 月 3 日（日）午前 10 時 30 分から、午後 2 時から（計 2 回、各回 1 時間程度）
費 用	無料（同伴者は別途入館料要）
定 員	各回 7 組
申込方法	先着順・7 月 7 日（月）午前 10 時から事前申込。 氏名と電話番号を、電話・FAX（072-228-1501〔電話・FAX 共通〕）かメール（ info@sakai-machiyamuseums.com ）のいずれかの方法で鉄炮鍛冶屋敷へ。

（4）担当専門職員による英語ガイドツアー

日 時	10 月 11 日（土）、11 月 14 日（金） 午前 11 時から、午後 2 時から（各日計 2 回、各回 1 時間程度）
費 用	無料（別途入館料は必要）
定 員	各回 10 人
申込方法	先着順・7 月 7 日（月）午前 10 時から事前申込。 氏名を、メール（ info@sakai-machiyamuseums.com ）で鉄炮鍛冶屋敷へ。 空きがあれば当日参加可

6 鉄炮鍛冶屋敷 施設概要

開館時間	午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
休館日	火曜日（祝日の場合は翌日）
入館料	500 円（20 人以上の団体は 400 円） ※中学生以下、堺市内に住所を有する 65 歳以上の方、障害のある方とその介護者は無料（障害者手帳など証明書の提示が必要）
アクセス	阪堺電気軌道阪堺線「高須神社」停留場より西へ約 300m 南海本線「七道」駅より東へ約 300m
駐車場	来館の際はイオンモール堺鉄砲町の駐車場が利用可能（利用時間・料金はイオンモール堺鉄砲町の利用案内に準じる）

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課 電 話：072-228-7198 ファックス：072-228-7228
----------------------------	--